



概要

本装置は、プリズムを介して入射した偏光近赤外平行光により金属表面にエバネッセント波を生起させ、表面プラズモン(*1)と共鳴するような入射角度を求めます。

これによりプラズモン波の速度を見積り、表面に存在する物質質量を知ることが出来ます。

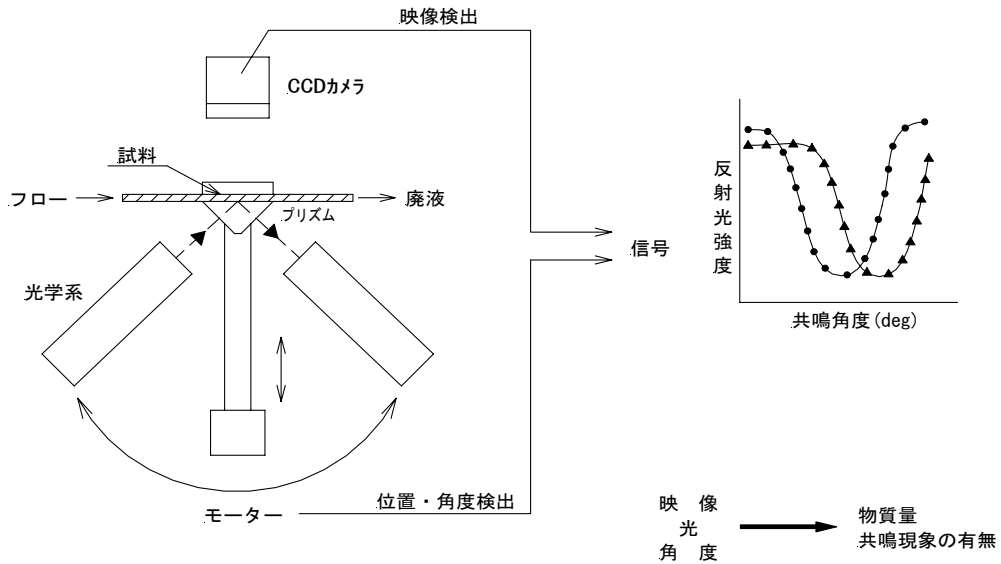
*1表面プラズモンとは、金属表面上に存在する電子の粗密度であり、この速度は表面に他の物質が接触する事で制限されます。

仕様

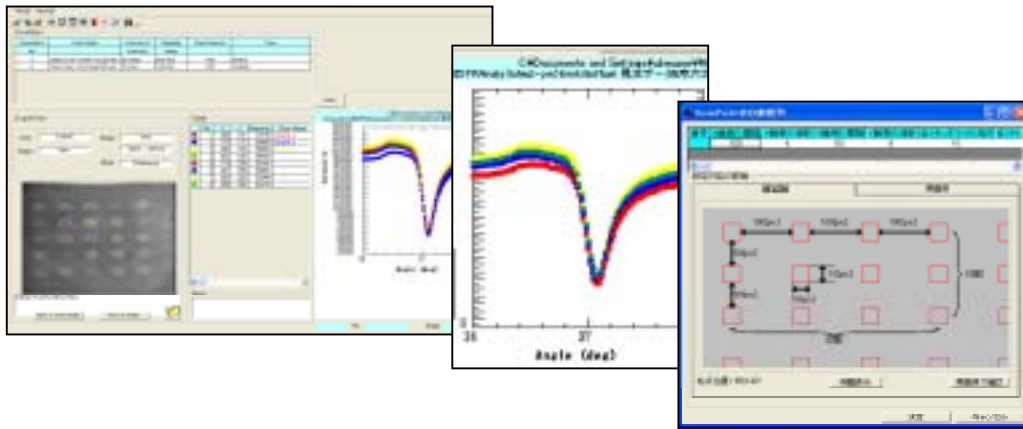
	項目	N1000
サンプルフローシステム	中・高圧送液ポンプ(ダブルプランジャー)	PEEK製 送量0.01~9.99ml/min 精度±0.5% 正確さ±2% 80W×285D×145H
	溶媒脱気装置(ガストール)	最大流量10ml,1系路脱気,デッドボリューム500ml,テフロン等製 80W×289D×96H
	自動溶媒切替装置	6方スイッチング,PEEK等製 80W×285D×145H
構成部品	SPR測定機本体	1台
	中・高圧送液ポンプ	1台
	溶媒脱気装置(ガストール)	1台
	自動溶媒切替装置	1台
	パソコンデータ処理ユニット 液晶モニター付き	1台
	AU蒸着基板	3枚
	測定ソフトウェア	1式
	データ処理ソフトウェア	1式
付属部品	1式	
温度制御	制御方式	パソコン設定でCPUによるPID制御
	温度範囲	オプション
	測温体	CA・ペルチェ
データ処理	形式	GSVカンマ区切り(テキスト形式) Excel等で直接処理可能 測定結果の作図、作表
ユーティリティ	電源	AC100V 1φ 10A
	Air圧力	0.4MPa 15L/min
構造	装置本体寸法 (W×H×D)	300×475×525mm
	重量	30kg

- ・全自動制御下で入射角度測定
- ・保存データのExcel化
- ・物質量をpg~ng/cm²オーダーでリアルタイム測定
- ・多数の生体分子間相互作用に関するデータを瞬時に取得
- ・2次元平板上での複数反応の平行分析
- ・温度制御可能なフローシステム

ブロックダイヤグラム



操作画面



外形

